**を　することと、**

**“”の　について**

（）

を　から　が　。　がなければ、　に　ないようにすることや　を　にすること、　おを　　を　することなど、　でしたが、　たくさんの　の　みなさんと　の　みなさんに　してもらいました。　に　ありがとうございます。

は、　たくさんの　が　　への　です。　と　に　を　よう　を　いします。

（が　そのに　こと）　について、　も　と　も　の　のと　　います。　しかし、　の　のからは　とても　います。

『　の　になった　』の　は、　５（）が　までで　　、　でした。　（）は、　くらいでした。　このように、　『　の　になった　』の　は　とても　くなっています。

を　する　については、　の　の　は　（）で　７７．５、　　の　の　の　の　は　５２．５です。

すぐに　『が　な　』が　できない　では　ありません。　しかし、　『　の　になった　』の　が　なったから、　　『する　』の　が　なることが　よくあります。

に、　『した　の　』は、　に　うつりやすいです。　までよりも　に　　を　なくする　があります。

たくさんのが　　や　に、　のことを　いします。

【しい　】

　１０００より　　や　、　には

・、　などの　『　（を　）』、

・、　などの　『』、

・や　、　などの　『』、

・、　などの　『　（を　）』、

においては、　が　いる、　を　　を　20までに　してください。　また、　522（）からは、　と　に　を　めて　ください。してくれた　や　は　がもらえます。

また、　　をしない　や　にも、　おです。　の　や　で、　が　たくさん　ように、　　（に　に　　の　を　、　ばせたりするなど）を　してください。

【『へ　く』を　らす】

『へ　る』を　らすには、　で　を　することなども　です。

のみなさんは、　『へ　く』を　７０らすことを　してください。　で　をする、　へ　くときも、　を　ずらして　へ　くなど、　と　　うことを　らすように　く　おいします。

でも、　『の　やを　るために　な　』を　するなど　は、

へ　くことを　らす　りみ　（で　をする、　を　るなど）を　しています。　５１４（）は、　７０くらい　へ　くが　りました。　の　みなさんも、　ごを　おいします。

、　や　などへ　と　に　おを　めるように　おいしているため、　のなどへって　おを　するが　いるかも　しれません。

の　のの　と　しって、　が　ないときは、　のなどへ　かないように　することが　まりました。　のみなさん、　が　ないときは、　のなどへ　かないように　してください。

【を　する　】

では　の　に　なった　の　ための　の　を　４１９（）の　８０２から　１，２０６に　やしました。　そのうち　たい　の　の　ための　の　を　１１１から　１５８に　やしました。

を　　２つ　やしました。　　これで　の　の　は　で　１，７３４と　なりました。

の　の　を　１，４８０にすることを　します。　そして、の　の　を　２，０００にすることを　します。

【】

は　７の　わりまでに　の　を　６５の　ての　に　つことを　しています。

は、　に　んでいて、　を　ちたいと　っている、　６５の　みなさんが、　７のわりまでに　つことが　できるように、　『　（をつための　）』を　２つ　りました。

は、　にある　『』と、　みやまにある　『』です。

どちらの　も、　１に　１，０００まで　を　つことができる　きさで、の　を　２　つ　です。

となる　は、　のとおりです。

・７の　わりまでに　を　つことが　できない人

・『みんなで　まって　を　つ　』を　ってほしいという　お願いをしていた　に　む、

を　つ　まで　く　も　する　です。　６の　はじめから　が　できるように、　をしています。　しいことは　また　おらせします。

これからも、　が　ないときは　へ　ないように　してください。　へ　るときは、　に　なのか、　もう　えてください。　の　に　を　って　してください。　みなさん、　の　を　げないために　してください。